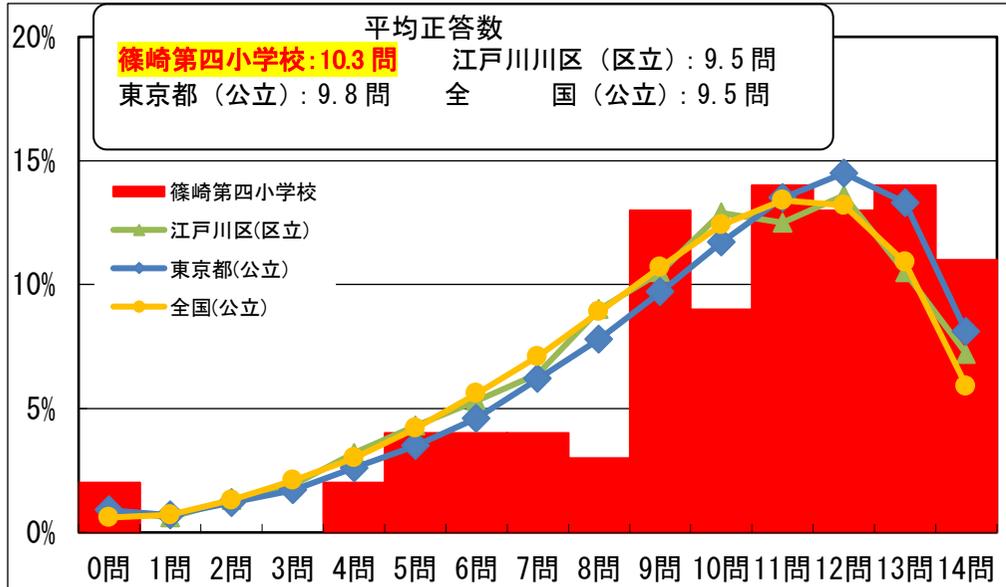


令和6年度 全国学力・学習状況調査結果と改善に向けて【国語】 篠崎第四小学校

正答数分布



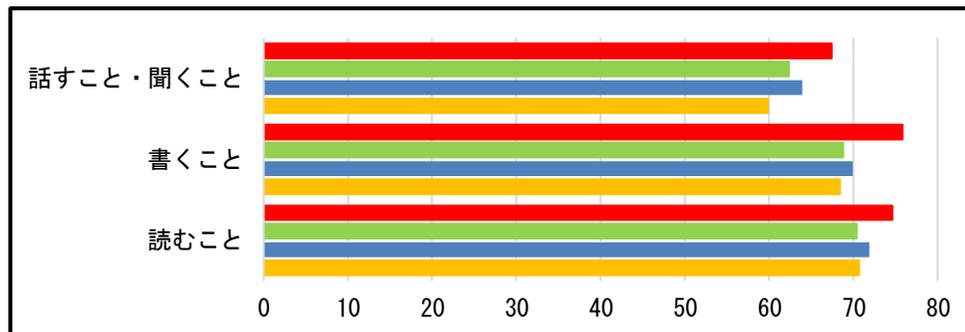
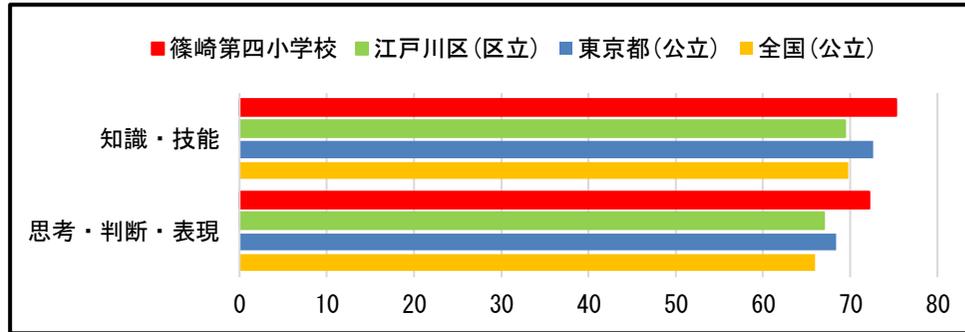
<四分位における割合(都全体の四分位による)>

上位 ← → 下位

国 語	A層 12~14 問	B層 10~11 問	C層 8~9 問	D層 0~7 問
篠崎第四小学校	40.9	24.8	17.2	17.3
江戸川区(区立)	31.3	25.4	19.5	23.8
東京都(公立)	35.9	25.2	17.5	21.4
全国(公立)	30.0	25.8	19.6	24.6

四分位とは、データを値の大きさの順に並べたとき、児童数の1/4、2/4、3/4にあたるデータが含まれているのはどの集合かを示すものである。上の表では、四分位によって児童をA、B、C、D層に分けた時のそれぞれの層の児童の割合を示している。なお、本データで示している四分位は、東京都(公立)のデータを基に定めている。

「領域別」の結果



【平均正答率の差】

篠崎第四小学校	74%
江戸川区(区立)	68%
東京都(公立)	70%
全国(公立)	67.7%
都との差	+4ポイント

%

【分析結果と授業改善に向けて】

【分析結果】

- ・各領域で全国、東京都の平均正答率を上回った。
- ・「漢字を文の中で正しく使う」問題で、東京都より4.2ポイント下回った。

【授業改善に向けて】

- ・物語を読むときに、登場人物の性格や特徴、物語全体を具体的にイメージさせながら読む。
- ・情報を整理しながら読むようにする。